

令和2年度後期 学校評価アンケートお気づき(保護者)

※ 紙面(分量)の都合上、いただいたご意見の原文のままを掲載できなかったものもあります。ご了承ください。

【安全】

○上敷山は電柱が少なく暗い場所を通らないと家に帰れない。安全面を考えてほしい。

→学校では毎年、校区内の危険個所を市に報告し、警察・市教委との合同安全点検を行っています。そして、改善点を要望しています。地域や自治会からも市に要望していただくと実現が早まると思います。どうぞよろしくお願いいたします。

○教育活動の主旨とは少し異なるかもしれませんが、朝の登校班での通学に際し、春夏よりも班長さんと下級生の間が長く離れていると立哨のときに感じます。(我が家の班だけでなく他の班も)上級生には「せめて横断歩道を渡る前に振り返り下級生を待つように。」、下級生には「上級生に遅れないように。」と今一度お声かけいただくと安心です。寒い中での登校で上級生にはご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

→貴重なお気づきありがとうございます。互いの思いやりが安全につながるよう粘り強く指導いたします。保護者のお立場で、お声かけいただけますとありがたいです。

【学校行事】

○今年はコロナで運動会がミニ運動会となってしまいましたが、今までより子どもを近くで見ることができプログラムや時間を気にせず観覧できたのでとてもよかったです。

○今年はコロナの影響で運動会が縮小されましたが、学年ごとに行われたので、観覧しやすかったし、前日準備や場所とり、役員さんの仕事の軽減にもつながり、ある意味では良かったのではないかと思います。近年の異常気象により、午前中のみで運動会を行う学校が増えたこともよく耳にします。時代のニーズに合わせた行事縮小も検討されるべきではないかと思っています。

○音楽会や発表会などの行事があれば、成長を見られる良い機会になると思います。

→来年度の学校行事につきまして、新型コロナウイルス感染防止の観点より検討しております。各行事の主旨を踏まえ、より良い方策を探っていきます。

【学年・学級】

○担任の先生にはもう少ししっかりしてほしいと思います。

→今後も教職員の人材育成に努めてまいります。

○連絡帳に書いてある宿題のページで訂正されても親は連絡帳を信じるのできちんと訂正させてほしい。また、持ってくるものも連絡帳にきちんと書かせてほしい。

→学年の発達段階、子どもたちの実態に応じた指導に配慮いたします。

○お知らせプリントなどの配付をもう少し早めにしてほしい。いつも準備期間が短くてたいへんです。マラソン大会のコースは子どもが1年生で初めてなのに、例年通りとしか書かれていなかったのがわかりづらかった。簡単な地図でもいいのでほしかったです。

→可能な限りの早期配付、詳細な内容掲載に努めてまいります。

【生徒指導】

○人が困っている、人にぶつかって泣いている、ケガをしても優しい言葉をかけてあげられる子どもが少ない。高学年に心が育っていない子が多いような気がします。

→引き続き道徳教育、人権教育、生徒指導の充実を図り、「明日も来なくなる学校」づくりに努めてまいります。

【設備】

○校庭の遊具をもう少し増やしてほしい。校庭に出るときの坂が滑りやすいので対策を望みます。

○昔のように木のアスレチックなどもっと子どもがたくさん遊べるような傘礼小になってほしい。

→遊具の設置につきましては、市教委に要望しておりますが、実現は難しいようです。坂の滑り防止は、清掃で砂を掃き落とします。

【その他】

○現在、放課後子ども教室に通っていますが、とても良い(普段触れることのない)内容だったりするので、指導や見守りはたいへんなこともあるかもしれませんが、授業参観や普段の授業の一部でも取り組みがあると広がりがあり嬉しいなと思います。

→コーディネーターさん、サポーターさん、地域の皆様のご協力で、毎回充実した取り組みが行われています。感謝申し上げます。多くの子どもたちが参加できる工夫を考えてまいります。

○学校教育は、教育内容が平均的なレベルの内容が多く、平均レベルの子どもに合わせた教育をしているのではないかと感じます。できる子は退屈、できない子は放置されているのが今の私立校を除いた公立校の姿ではないでしょうか。これが今の日本をダメにしている。できる子、伸びる子にどんどん才能を伸ばしてやれる教育方法・方策を考えてみるのも一案だと思います。

→個々の学力向上をめざした、わかる授業づくり、校内研究に引き続き取り組んでいきます。

○デジタル教育が進んでいくとよいのではないのでしょうか。オンライン授業など。親もよくわからないので、参加できたりするとありがたいです。

→今年度中に子ども一人に一台のタブレットが割り当てられます。教職員、子どもたちの情報活用力の向上に向けた研修に努めてまいります。

※ 貴重なご意見ありがとうございました。